



## えきまえ広場で阿波踊り

踊りを披露する東京えびす連

たかちゃんえきまえ広場とほこみちステージで5月23日(土)に「第1回たかちゃんえきまえ広場阿波おどり」が催された。

同広場のネーミングライツの sponsor である有限会社長島工務店が市民も楽しめる催しを、と企画。同社の長島隆則社長が知り合いの渋谷区を拠点に活動している「東京えびす連」(山本文子連長)に出演を依頼して実現した。連のメンバー33人がほこみちステージとえきまえ広場で三味線や太鼓、鉦、笛のにぎやかな鳴り物に合わせ、女踊り、男踊り、法被踊りの三種の踊りを披露した。観客の中から飛び入りで参加する人もあり、なごやかな雰囲気だった。

会場では市内のグループによるジャズダンスの出演やキッチンカーも出店、家族連れなどにぎわった。

長島社長は「初めてだったが、たくさんの人に喜んでくれて良かった。今後は定期的開催

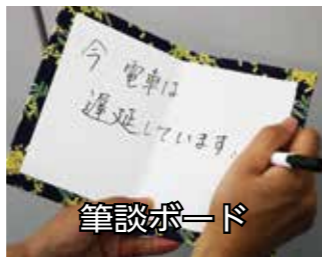
して街のにぎわいを作りたい」と話していた。

### 要約筆記の体験イベント 8月1日にあいとぴあで

聞こえない人、聞こえにくい人に、その場で音声情報を文字で伝える文字通訳「要約筆記」について知ってほしいと8月1日(土)あいとぴあセンターでイベント「#文字で伝える やってみませんか」が開催される。

狛江要約筆記サークル「こまくさ」が市民提案型市民協働事業として催す。同会は平成11年に発足、現在は当事者を含む35人で構成、月2回例会を開いている。

イベントでは要約筆記の紹介をはじめ、実際のパソコン要約筆記の見学や当事者の話を通して理解



筆談ボード

を深めるほか、筆談ボード作りや筆談体験、OHC手書き体験を通じ、文字によるコミュニケーション支援の必要性を体験する。

時間は午前10時～正午。対象は小学生以

上(低学年は保護者同伴)で、大人も参加できる。参加無料。申し込みは7月20日(土)までに二次元コードから。

問い合わせは Mkomakusa komae@gmail.com 同会。

### 三小で梅の実10kgを収穫 梅干しなどに加工して利用

「みんなの食堂in岩戸」を運営している「みんなかぞく」(葛西美保代表)が、加工した梅の実を同食堂などで提供しようと6月5日(土)に会員らが狛江第三小学校の梅の実をもぎ取った。

同会は食を通して世代を越えて居場所づくりを目指しており、毎月第三水曜日夜に岩戸地域センターで食堂を開くほか、みそ造りやらっきょう漬けなどの体験会を催している。会員らは三小に5本ある梅の木の実が利用されていないことを知り、加工して食堂で提供しようと考え、学校の許可をとった。

5日には会員5人が脚立に乗って梅をもいだほか、落ちた実を拾って手伝う児童もいた。この日は約10kgを収穫、5kgを梅干し、3.3kgを梅シロップに加工、残りは冷凍保存して梅みそなどにするという。このほか、会員に呼びかけ、個人宅で利用されていない梅



三小で梅の実の収穫

の実約10kgを集め、梅干しとシロップ、ジャムに加工した。

### 手仕事のワークショップ 柿渋染めや座布団作り

寝具工房いづみや(中和泉2-12-3)が柿渋染めと座布団作りのワークショップの参加者を募集している。

このイベントは、家庭で作ることもあった布団作りなどの伝統的な手仕事や技術を多くの市民に楽しみながら知ってもらおうと実施するもの。柿渋染めは5月から開いている。

店主の白井千雄さんは柿渋と藍染めの作家としても知られ、むいから民家園の柿渋染め体験会の講師も担当した。

今回の柿渋染めは同店スタッフの横山絵美さん、座布団作りは千雄さんの娘で寝具製作技能士1級の資格を持つ千恵さんが指導する。柿渋染めはさらしや小さなトートバッグなどを染める。座布団は45cm四方の小座布団を作る。日程は柿渋染めが18日(土)、26日(日)、座布団作りが12日(土)、20日(日)の4回でいずれも午後1時30分～3時30分。対象は小学生以上(小学生は保護者同伴)、定員は先着で柿渋染めが各4人、座布団が各2人。参加費は材料費込みで3,000円(税込み)。

8月には夏休みの自由研究や思い出づくりになる親子向け座布団作りワークショップを開催予定という。

問い合わせ・申し込みは ☎3489-1711 寝具工房いづみや。

### チアダンス全国3位 猛練習重ね栄冠つかむ

狛江第六小学校6年の外池由優さん(11)が3月27日(土)に幕張メッセで行われた全日本チアリーディング&ダンス選手権大会(USA Nationals2026)の Youth Pom部門 Small A に、当時の5年生5人で編成されたチーム「Dynah」として出場、3位に輝いた。

チアダンスはポンポンを持つダンスのフォーメーションや技の難易度、姿勢、シンクロ具合、表情などを総合的に評価する競技。同部門には全国の地区予選を勝ち抜いた21チームが参加した。「Dynah」は予選段階では8位だったが、本番では予選を大きく上回る3位を獲得した。

由優さんは5歳上の姉がチアダンスを始めた影響で幼稚園から喜多見のスポー

ツクラブに通ってチアダンスを始め、グループで踊る楽しさに目覚めた。小学4年生から競技としてのチアダンスに取り組み、全国大会で結果を残すという目標を自分で立て、昨年春に横浜市の強豪チーム「BLESTORM Cheer Dance Team」へ移籍。大会に向けて猛練習を重ねてきた。

由優さんは先天性難聴のため、普段は補聴器を使っている。チアダンス競技は音楽に合わせることに、チームメイトとの連携が必須のため、大きな努力が要求されるという。

念願の初入賞に外池さんは「努力が結果につながって本当にうれしかった。次は1位をとりたい」と次の目標を掲げている。母の由起さんは「チアダンスのおかげで集中力や協調性が身につき、自信を持てるものが見つかって良かった。これからもサポートを続けたい」と喜んでいる。



3位に入賞したチーム「Dynah」  
中央が外池さん

### こまえくぼ 1234 市民活動支援センター からのお便り

ここに掲載している情報については市民活動支援センターへお問い合わせください。

#### ボランティア募集

■「広報紙こまえくぼ」の配達ボランティア始めてみませんか?  
毎月初～10日頃(1月は20日～月末)に市内協力店舗などに月1回配達。「狛江のことをもっと知りたい」「何かやってみたいけど自分にできることはないかな?」と一歩踏み出

狛江市市民活動支援センター 〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5 ホームページ  
こまえみらいテラス内 ☎5761-5556 FAX5761-5033 M casc@welfare.komae.org  
開館時間=午前9時～午後5時 休館日=第1・3火曜日、年末年始

したい人、狛江を散策しながら配達してみませんか? 募集の配達先: 狛江駅周辺、野川方面、和泉本町方面など。配達先1カ所からでもOK。50～90代が活躍中。

#### ボランティア体験イベント

ボランティア活動の入口として参加できるプログラム

■切手ボラ  
27日(土)午後1時～2時30分市民活

動支援センター(こまえみらいテラス内)。集められた使用済み切手の整理を行う。ハサミを使って使用済み切手を整えたり、仕分けたりするなど簡単な作業をするボランティア活動。

#### ■おりがみボラ

1日(土)、8月5日(日)午後2時～3時30分市民活動支援センター(こまえみらいテラス内)。折り紙を習ったり、教え合ったりする。習った折り紙を地域で教えるボランティア活動にも生かしている。

## 籠屋の美酒で酷暑退散



日高見 中取大吟醸勝色ボトル 720ml 5,500円  
万寿 特別純米 超辛口「鐘」 720ml 1,919円  
健士 25度 720ml 1,750円  
天使の誘惑 40度 720ml 4,746円  
嘉之助 シングルモルト 48度 700ml 9,900円  
ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。(価格は消費税込)

日本の文化である地酒(日本酒と焼酎)専門店 https://kago-ya.net  
月曜定休・営業時間10:00～19:00  
〒201-0016 狛江市駒井町3-34-3  
籠屋(有)秋元商店 電話:03-3480-8931 FAX:03-3489-2044